

=====**Q & A**=====

●統計調査員は何人必要？

それぞれの統計調査によって調査員人数は異なりますが、代表的な統計調査のおおよその調査員人数は下記のとおりです。

登録統計調査員の中から、調査地区・調査時期・調査内容を考慮し適任と思われる調査員の方を任命させていただきます。

国勢調査	380名程度	農林業センサス	70名程度
経済センサス	30名程度	住宅・土地統計調査	70名程度
工業統計調査	7名程度	就業構造基本調査	18名程度

●登録したら、毎回調査員として携わなければならない？

調査員任命の際は、登録統計調査員の中から調査地区・調査時期・調査内容を考慮し適任と思われる調査員の方に対し、事前に、今回の統計調査に携わることができるかを確認させていただきますので、ご都合の付かない場合は辞退する事ができます。

●勤務時間は？

ほとんどの統計調査の調査員任命期間が約2ヶ月です。

調査員の主な仕事である調査対象世帯・事業所に訪問して行う調査票の配布や回収において、相手方の都合により複数回の訪問が必要になることもあるなど、集中的に時間や労力を費やさなければならないこともあります。基本的にはあらかじめ定められた調査日程(調査票配布期間は○/○～○/○、回収期間は○/○～○/○など)に基づき、それぞれの調査用務を完了させていただければよいのです。

ですから、勤務時間は定められておらず調査員個々の都合でスケジュールを組んでいただけます。

●お給料はどれくらい？

統計調査の調査員報酬は、調査の種類・担当調査件数等により異なります。

おおよその目安として、主な調査の前例を挙げますと平成27年国勢調査1調査区担当調査員一人平均約41,000円、2調査区担当調査員平均約71,500円、平成27年農林業センサス調査員一人平均29,700円、平成26年経済センサス調査員一人平均54,500円でした。

●パート勤務していても登録できる？

非常勤の公務員ではありますが、業務の特殊性から一般の公務員とは異なり営利事業への従事制限はありませんので、調査活動に従事する時間があればお勤めをしている方でも登録できます。ただし調査活動中に、営業活動や布教活動を行うことはできません。

●どんな統計調査があるの？

統計調査の種類		実施周期
国勢調査	調査員人数: 380 名程度 任命期間: 約 2 ヶ月 調査対象: 全世帯	5 年
農林業センサス	調査員人数: 70 名程度 任命期間: 約 2 ヶ月 調査対象: 全農林業経営体	5 年
経済センサス-基礎調査	調査員人数: 30 名程度 任命期間: 約 2 ヶ月 調査対象: 全事業所及び企業	5 年
経済センサス-活動調査	調査員人数: 30 名程度 任命期間: 約 2 ヶ月 調査対象: 全事業所及び企業	5 年
工業統計調査	調査員人数: 7 名程度 任命期間: 約 2 ヶ月 調査対象: 全製造業事業所 ※経済センサスの創設に伴い、実施計画を見直し中	毎年
商業統計調査	調査員人数: 30 名程度 任命期間: 約 2 ヶ月 調査対象: 全卸売・小売業事業所 ※経済センサスの創設に伴い、実施計画を見直し中	
住宅・土地統計調査	調査員人数: 70 名程度 任命期間: 約 2 ヶ月 調査対象: 抽出世帯	5 年
就業構造基本調査	調査員人数: 16 名程度 任命期間: 約 2 ヶ月 調査対象: 抽出世帯	5 年
全国消費実態調査	調査員人数: 3 名程度 任命期間: 約 6 ヶ月 調査対象: 抽出世帯	5 年

上記以外にも、労働力調査・家計調査・小売物価統計調査・社会生活基本調査・毎月勤労統計調査・茨城県消費者物価調査など、さまざまな統計調査が行われています。

↓各統計調査に関する詳細はこちらで↓

[いばらき統計情報ネットワークホームページ](#)

[総務省統計局ホームページ](#)